

上下水道事業経営審議会から答申を受けました

市長から江南市上下水道事業経営審議会に諮問した、江南市水道料金のあり方について、5月20日に答申を受けました。



答申 (一部抜粋)

江南市水道料金のあり方について審議した結果、今後も安全な水の安定供給を実現するためには、基幹管路更新工事による水道管路耐震化を継続的に実施することが重要であり、その財源はコスト削減などの経営努力の継続を前提として、企業債の借入れ及び水道料金の改定による水道料金収入で確保する必要があると判断した。

将来にわたり安定的な事業経営が可能となる料金体系を検討した結果、平均改定率が10%程度で、最大でも改定率が20%以下となるよう改定すべきとの結論に至った。



澤田市長

横山会長

水道管の基幹管路更新工事を進めています

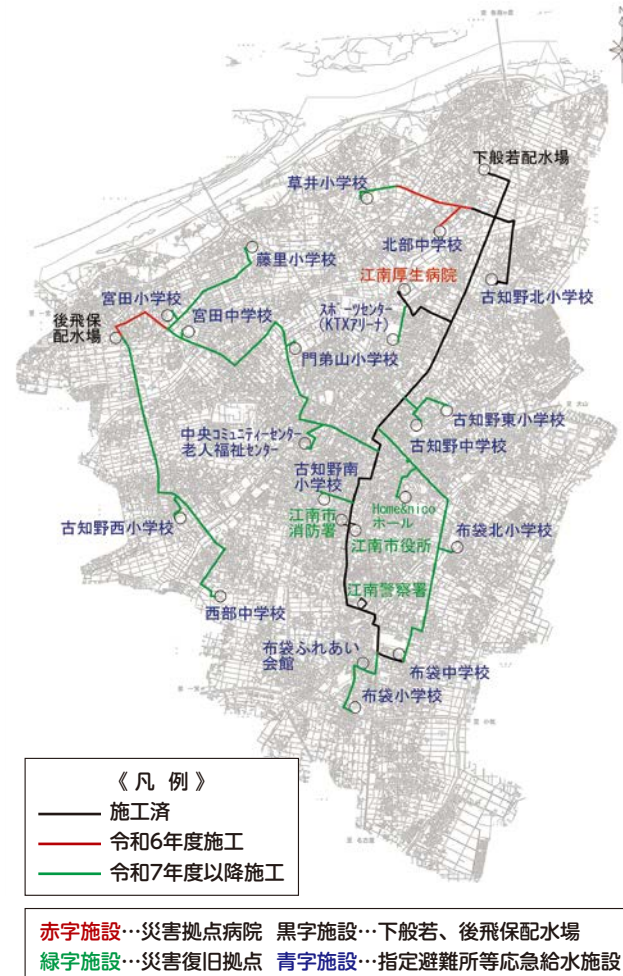
江南市水道事業では、皆さまに安心して安全な水道水を安定的にお届けできるよう、水道管の整備や、水質の管理を日々行っています。

現在、水道管の整備は、想定される南海トラフ地震に備え、令和13年度までの計画で、江南市地域防災計画などに定める災害拠点病院、災害復旧拠点および指定避難所等応急給水施設へ繋がる口径200ミリメートル以上の配水管と、取水井から配水場までの導水管(基幹管路)の更新および耐震化の工事を進めています。

また、今年度も新しく布設した基幹管路への切り替え作業も予定しています。

切り替え作業を行う際は、水道管の中で水の流れが変わるなど、濁り水が発生するおそれがありますので、該当地区にお住まいの方には、作業日時や水道使用時の注意点、濁り水の処理方法などを地区回覧にて、お知らせします。

工事および作業中は、皆さまに大変ご迷惑をおかけしますが、案内看板などにより、円滑な交通処理に努め、細心の注意を払って実施してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。



お問い合わせは、水道課(江南市水道お客さまセンター) ☎(0587)53-3511 まで

江南の水道

No.26
令和6年9月

発行：江南市水道部水道課 〒483-8018 江南市般若町中山146番地 TEL (0587)53-3511 FAX (0587)53-3514
 ホームページアドレス <https://www.city.konan.lg.jp/kurashi/suido/1003554/index.html>

能登半島地震で職員と給水車を派遣しました

日本水道協会愛知県支部から給水活動の要請を受け、26日間、被災地に職員と給水車を派遣しました。

- 1回目：1月2日から11日までの10日間 8名(2名×4班)
 - 2回目：2月12日から19日までの8日間 4名(2名×2班)
 - 3回目：4月7日から14日までの8日間 4名(2名×2班)
- 石川県津幡町、七尾市、輪島市にて給水活動を行いました。



災害に備え、飲料水、給水袋の備蓄をしましょう

災害時に備えて1人1日3リットルの飲料水を3日分、併せて給水袋も備蓄しましょう!



給水車による給水には限界があり、復旧工事も時間がかかります。

応急給水が開始されるまでの間や、破損した水道管の復旧が終わるまでの間も、飲料水は必要不可欠です。皆さまで予め飲料水を確保しておくことが大切です。



1月に発生した能登半島地震では3県で約10万4千戸が断水しました。能登半島地震で給水活動を行いました。給水所にやかんやペットボトルを持って来られる方が大勢いました。給水の際は、持ち運びしやすい給水袋があると便利です。ホームセンター等で購入することができますので、皆さまで予め確保するようお願いいたします。



水質検査結果のお知らせ

水道事業では、水道法第20条及び同法施行規則第15条に基づき、安全で快適な水道水が供給できるよう水質検査計画を策定し、水質検査を実施しています。

令和5年度の水質検査の結果はすべて良好でした。水道課のホームページでは、より詳細な内容をご覧いただくことができます。

これらの結果から、江南市の水道水は安心してお使いいただくことができます。



	検査項目	水質基準	下般若系 給水栓平均値	後飛保系 給水栓平均値
1	一般細菌	1m ² 中の集落数 100 以下	0	0
2	大腸菌	検出されないこと	検出されず	検出されず
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/ℓ以下	<0.0003	<0.0003
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/ℓ以下	<0.00005	<0.00005
5	セレン及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001
6	鉛及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001
8	六価クロム化合物	0.02mg/ℓ以下	<0.002	<0.002
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/ℓ以下	<0.004	<0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/ℓ以下	0.88	5.5
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/ℓ以下	0.09	0.11
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	<0.02	0.01
14	四塩化炭素	0.002mg/ℓ以下	<0.0002	<0.0002
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/ℓ以下	<0.005	<0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ以下	<0.002	<0.002
17	ジクロロメタン	0.02mg/ℓ以下	<0.001	<0.001
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001
19	トリクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001
20	ベンゼン	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001
21	塩素酸	0.6mg/ℓ以下	<0.06	<0.06
22	クロロ酢酸	0.02mg/ℓ以下	<0.002	<0.002
23	クロロホルム	0.06mg/ℓ以下	0.008	<0.001
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/ℓ以下	<0.003	<0.003
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.002	<0.001
26	臭素酸	0.01mg/ℓ以下	<0.001	<0.001
27	総トリハロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.014	<0.001
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/ℓ以下	0.005	<0.003
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/ℓ以下	0.004	<0.001
30	ブロモホルム	0.09mg/ℓ以下	<0.001	<0.001
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/ℓ以下	<0.008	<0.008
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	0.002	<0.001
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/ℓ以下	0.02	<0.01
34	鉄及びその化合物	0.3mg/ℓ以下	<0.01	<0.01
35	銅及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	0.002	0.003
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/ℓ以下	6.4	12
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/ℓ以下	<0.001	<0.001
38	塩化物イオン	200mg/ℓ以下	6.4	9.9
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/ℓ以下	29	85
40	蒸発残留物	500mg/ℓ以下	64	168
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/ℓ以下	<0.02	<0.02
42	ジェオスミン	0.00001mg/ℓ以下	<0.000001	<0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/ℓ以下	<0.000001	<0.000001
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/ℓ以下	<0.002	<0.002
45	フェノール類	0.005mg/ℓ以下	<0.0005	<0.0005
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/ℓ以下	0.4	<0.3
47	pH 値	5.8～8.6	6.8	7.0
48	味	異常でないこと	異常なし	異常なし
49	臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし
50	色度	5度以下	<0.5	<0.5
51	濁度	2度以下	<0.1	<0.1
	遊離残留塩素	0.1mg/ℓ以上	0.35	0.34

すべての項目において、水質基準に適合しています。

※PFOS、PFOAについては、暫定目標値を下回っています。

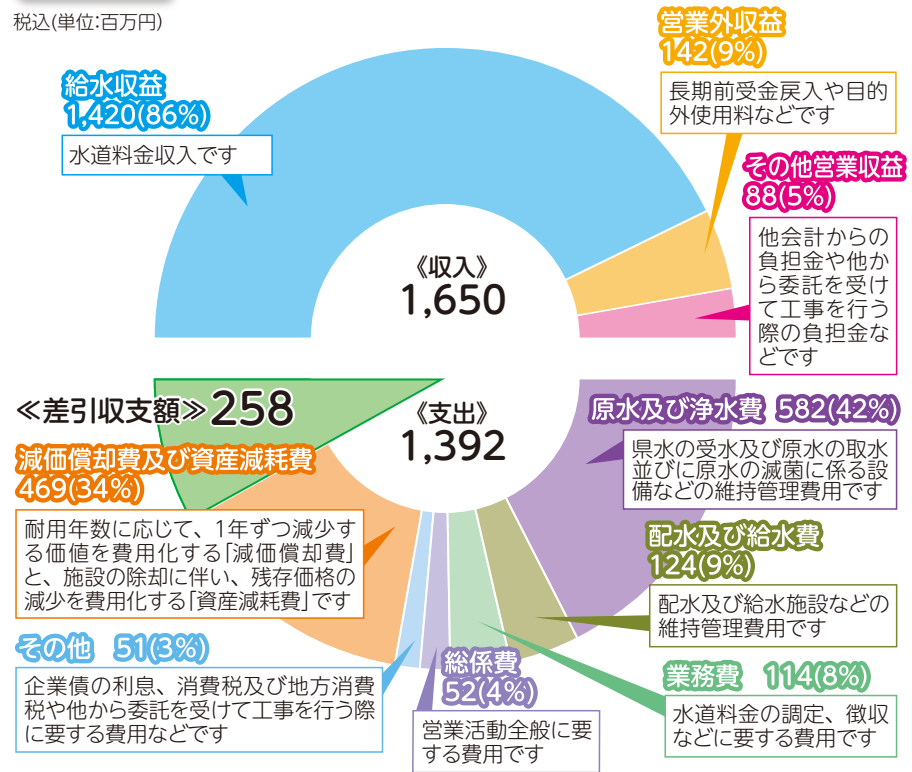
江南市水道事業 令和6年度 当初予算

水道事業は、皆さまからお支払いいただく水道料金を主な財源として経営しています。

安心・安全な水を皆さまにお届けするとともに、今後ともより一層、効率的な運営を目指してまいります。

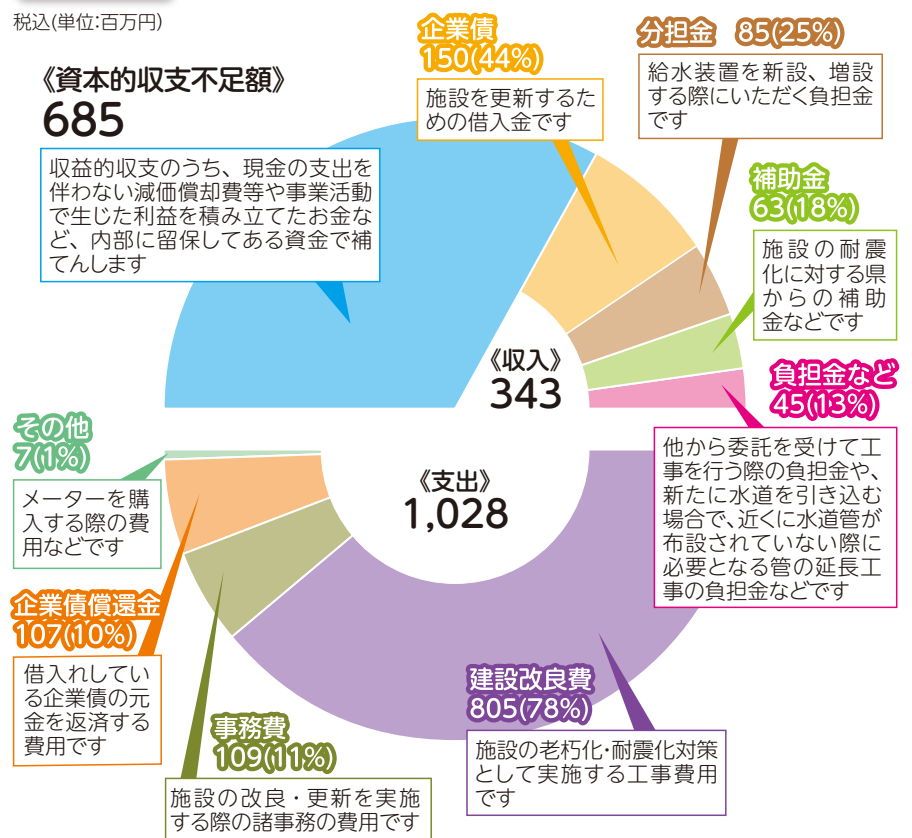
収益的収支 水をお届けするための経費と財源

税込(単位:百万円)



資本的収支 水道施設を整備・拡充するための経費と財源

税込(単位:百万円)



令和6年度の主な事業

- ・第1次基幹管路更新計画に基づき、基幹管路(口径200ミリメートル以上の配水管及び導水管)の更新工事を行い、耐震化を進めてまいります。
- ・第3次配水管改良計画に基づき配水支管の更新・整備を進め、水量・水圧不足の解消、錆水等の水質改善を図ってまいります。

用語解説

■収益的収支と資本的収支

地方公営企業である水道事業の予算は、関係法令に基づき収益的収支と資本的収支に区分し、予算の内容を明確にしています。

収益的収支は、当該年度の経常的な営業活動に伴う損益に関する収入・支出であり、事業活動の計画としての損益予算です。

資本的収支は、主に将来の経営活動に備えて行う施設整備計画、企業債償還計画のための資金予算であり、収益的収支に属さない収入・支出が計上されます。

資本的収支の不足する財源については、営業活動で確保された現金支出を伴わない減価償却費などの内部に留保された資金で補てんすることになっています。

■長期前受金戻入

長期前受金(負担金、補助金、分担金など)に対応する資産の減価償却費相当額を収益化したもので、現金収入は伴いません。